



報道発表資料の配付日時 2月24日(水) 15時00分

発表項目 (行事名)	未来技術の実装による地域課題の解決や行政のデジタル化などへの情報提供依頼(RFI)について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>道では、直面する様々な課題に対して、ICTやAI、ロボットなどの未来技術を活用した解決と社会・産業の変革を進めることを通じて、「北海道Society5.0」の実現に向けた取組を推進しています。</p> <p>この度、この取組を一層加速するため、ICTやAI、ロボットなどの未来技術を有する企業・団体の皆さまから本道をフィールドとして展開したい様々な技術の実装事業やデータの利活用事業など広く提案を募ることとしました。</p> <p><事業概要></p> <p>1 募集内容</p> <p>(1) 道内市町村等が有する課題等に対するICT、AI、ロボットなどを活用した事業提案</p> <p>(2) ICT、AI、ロボットなどの技術やソリューション等に関する情報</p> <p>2 実施期間</p> <p>令和3年2月24日(水)～令和3年3月19日(金)</p> <p>3 提出方法</p> <p>道のホームページに掲載した簡易申請フォームから https://www.harp.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=N4dMqZs6</p>		
参考	<p>○ 募集内容の詳細については、道のホームページに掲載しています。 http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/jsk/society_RFI.htm</p>		

報道(取材)に当たってのお願い	未来技術を活用し、活力にあふれる北海道の実現に向け、積極的な報道をお願いいたします。
他のクラブとの関係	同時配付(場所) 同時レク

担当 (連絡先)	総合政策部情報統計局情報政策課 主幹 佐々木 仁彦 TEL ダイヤルイン 011-204-5172
-------------	--

未来技術の実装による地域課題の解決や行政のデジタル化などへの
情報提供依頼(RFI)について

1 趣旨・概要

道では、本道が直面する様々な課題(人口減少・少子高齢化、感染症の流行、大規模自然災害、地域生活(医療、教育、交通・物流)の維持)に対して、ICTやAI、ロボットなどの未来技術を活用した解決と社会・産業の変革を進めることを通じて、「北海道 Society5.0」の実現に向けた取組を進めています。

このたび、道では、この取組を加速させるため、本道をフィールドとして新たな技術やソリューションを活用し、北海道を次のステージへ押し上げるための情報や提案を募集します。

【北海道 Society5.0 とは】

ICTやAI、ロボットなどの未来技術を活用して、すべての道民やあらゆるモノがつながり、さらには広く公開された官民データに容易にアクセスすることで実現する概ね10年後の北海道の未来社会。

2 想定される未来技術について

・AI	・VR、AR
・5G、LPWAなどの様々な通信規格	・ロボット
・ドローン(陸、海、空間問わず)	・衛星データの活用
・セキュリティ技術	・自動運転
・遠隔医療	・センシング技術
・クラウドサービス	・行政のオープンデータの活用

※ 上記に限らず、幅広く提案は募集します。

※ その他、行政のデジタル化を推進するための人材育成・確保の取組に対する提案(研修などのプログラムも可)も併せて募集しています。

3 提案内容のイメージ

- ・センシング技術や無線通信を活用した業務効率化・省人化
(例:見守りなどの福祉分野、除排雪、農林水産業、鳥獣被害対策など)
- ・VR、ARなどの技術を活用した観光振興
- ・ロボットやAI、ドローン等を活用した業務効率化・省力化
- ・行政のオープンデータを活用した住民サービスの充実

特に注力したいと考えている分野

- 農林水産業
- 観光・交通
- 生活・福祉

4 提出内容

- (1) 会社情報
- (2) 事業提案書（展開したいエリアなどの希望があれば記載）
- (3) 製品・ソリューション情報
- (4) 概算見積（事業規模は本道での想定エリアなどを勘案の上貴社で決定ください。）
- (5) 他地域での実装の有無（ある場合は可能な範囲での情報提供をお願い）

5 実施期間

令和3年2月24日（水） ～ 令和3年3月19日（金）

6 提出方法

簡易申請にて実施。＜道の簡易申請のページへ＞

<https://www.harpp.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=N4dMqZs6>

7 留意事項

- ・ご提案内容について、質問等がある場合個別に連絡をさせていただく場合があります。
- ・提供いただいた資料は返却しません。
- ・本情報提供に係る費用は、提案者の負担とします。
- ・提案の内容に応じて、道内市町村が抱える課題と合致する場合は、該当する市町村へ情報提供する場合があります。
- ・回答の内容及び提供いただいた資料は、当該目的以外には使用しません。
- ・ご提案いただいた内容は道が必ず実施するわけではありません。
- ・本情報提供は、今後の業者選定とは一切関係ありません。

8 その他

- ・道内市町村が抱える課題については、下記 URL を参照ください。

<https://hkd-ouendankaigi.jp/topics/iotkadai.html>

＜ほっかいどう応援国会議のページへ＞

9 問い合わせ

北海道総合政策部情報統計局情報政策課（担当：喜多・中山）

電話：011-204-5172

E-mail：sogo.joho1@pref.hokkaido.lg.jp